

平成22年3月期 第3四半期決算短信

平成22年2月9日

上場取引所 東

上場会社名 太陽誘電株式会社

コード番号 6976 URL <http://www.ty-top.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 神崎 芳郎

問合せ先責任者 (役職名) 財務経理部部長

(氏名) 横田 年昭

TEL 03-3832-0101

四半期報告書提出予定日 平成22年2月15日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第3四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(％表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
22年3月期第3四半期	147,584	△4.7	4,381	—	2,589	—	142	—
21年3月期第3四半期	154,944	—	△200	—	△170	—	△4,647	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第3四半期	1.21	1.15
21年3月期第3四半期	△39.37	—

(注) 21年3月期第3四半期における潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	％	円 銭
22年3月期第3四半期	230,951	138,035	59.5	1,169.21
21年3月期	225,451	139,435	61.6	1,181.28

(参考) 自己資本 22年3月期第3四半期 137,518百万円 21年3月期 138,884百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00
22年3月期	—	5.00	—	—	—
22年3月期 (予想)	—	—	—	5.00	10.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(％表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	194,000	4.6	4,500	—	2,500	—	△1,000	—	△8.50

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

（注）詳細は4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更（四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの）

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	22年3月期第3四半期	120,481,395株	21年3月期	120,481,395株
---------------------	-------------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数	22年3月期第3四半期	2,864,570株	21年3月期	2,910,398株
-----------	-------------	------------	--------	------------

③ 期中平均株式数（四半期連結累計期間）	22年3月期第3四半期	117,605,032株	21年3月期第3四半期	118,062,743株
----------------------	-------------	--------------	-------------	--------------

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

【定性的情報・財務諸表等】

１．連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間の当社グループを取り巻く市場環境は、一昨年秋以降のマクロ経済の急速な悪化に伴う大規模な在庫調整の一巡や各国政府が打ち出した経済対策の効果などにより回復傾向にあり、部品向けの需要が前年同期を上回りました。しかし、パソコン、携帯電話、テレビなどの機器向けの需要は、前年同期の水準には至りませんでした。

このような状況下、当社グループは、4つの事業部門において以下のような取り組みを行いました。

コンデンサは、主力の積層商品群において生産性改善を主体とした原価低減の推進と、売上の拡大を目指した市場開拓強化などの体質強化に取り組んできました。フェライト及び応用製品は、デジタル機器の電源回路向けに巻線インダクタの販売拡大と安定供給に努めてきました。モジュールは、Bluetooth®モジュールや無線LANモジュールなどの商品力強化を加速、推進してきました。記録製品は、引き続き生産性改善、品質の強化などに取り組み、信頼性の高い商品の安定供給と更なるコスト低減に努めてきました。

当第3四半期連結累計期間の連結売上高は1,475億84百万円（前年同期比4.7%減）、営業利益は43億81百万円（前年同期は営業損失2億円）、経常利益は25億89百万円（前年同期は経常損失1億70百万円）、四半期純利益は1億42百万円（前年同期は四半期純損失46億47百万円）となりました。

当第3四半期連結累計期間における期中平均の為替レートは1米ドル94.51円と前年同期の平均為替レートである1米ドル103.90円と比べ9.39円の円高となりました。

製品別の売上高は次のとおりであります。

〔コンデンサ〕

積層セラミックコンデンサをはじめ、各種コンデンサが含まれます。

当第3四半期連結累計期間は、部品向けの売上が前年同期比で増加したものの、テレビ、デジタルカメラなどの民生機器向けや携帯電話をはじめとする通信機器向けが減少したことにより、売上高は669億93百万円（前年同期比1.1%減）となりました。

〔フェライト及び応用製品〕

フェライトコア、その応用製品である各種インダクタが含まれます。

当第3四半期連結累計期間は、部品向けの売上が前年同期比で増加したものの、民生機器、通信機器向けが減少したことにより、売上高は223億72百万円（前年同期比5.9%減）となりました。

〔モジュール〕

各種電源モジュール、高周波モジュールが含まれます。

当第3四半期連結累計期間は、液晶テレビ向けバックライト用インバータモジュールの売上が前年同期比で増加した一方、Bluetooth®モジュールや無線LANモジュールが減少し、売上高は279億36百万円（前年同期比0.5%減）となりました。

〔記録製品〕

CD-R、DVD-R/DVD+R、BD-Rが含まれます。

当第3四半期連結累計期間は、CD-R、DVD-R/DVD+Rの売上が前年同期を下回り、売上高は209億85百万円（前年同期比13.0%減）となりました。

〔その他電子部品〕

製品別区分に属さない製品と関係会社の事業が含まれます。

関係会社における実装事業が売上高の主なものであり、売上高は92億96百万円（前年同期比17.4%減）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(1) 財政状態の変動状況

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に対して55億円増加しました。流動資産は172億27百万円増加しており、主な要因は、受取手形及び売掛金の増加145億91百万円であります。固定資産は117億27百万円減少しており、主な要因は、有形固定資産の減少123億85百万円であります。

負債は、69億円増加しました。主な要因は、支払手形及び買掛金の増加104億5百万円、短期借入金の減少51億10百万円であります。

純資産は、14億円減少しました。

(2) キャッシュ・フローの状況

営業活動によるキャッシュ・フローは177億56百万円の収入(前年同期比167.8%増)となりました。主な要因は、税金等調整前四半期純利益14億73百万円、減価償却費176億円、売上債権の増加149億58百万円、仕入債務の増加106億91百万円であります。

投資活動によるキャッシュ・フローは41億93百万円の支出(前年同期比79.1%減)となりました。主な要因は、固定資産の取得68億41百万円であります。

財務活動によるキャッシュ・フローは53億19百万円の支出(前年同期は138億95百万円の収入)となりました。主な要因は、短期借入金の純減少50億19百万円、セール・アンド・リースバックによる収入16億55百万円であります。

以上の結果、当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に対して73億42百万円増加し、404億53百万円となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間の業績を勘案し、平成21年11月6日に公表いたしました通期の連結業績予想を修正いたしました。なお、当該予想数値の修正に関する事項は、本日(平成22年2月9日)公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

簡便な会計処理

① 固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

② 棚卸資産の評価方法

当第3四半期連結会計期間末の棚卸高の算出に関しては、実地棚卸を省略し、第2四半期連結会計期間末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算出しております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	41,746	37,105
受取手形及び売掛金	47,376	32,784
商品及び製品	10,711	10,629
仕掛品	7,861	9,474
原材料及び貯蔵品	10,486	10,180
その他	6,108	6,841
貸倒引当金	△238	△191
流動資産合計	124,052	106,825
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	63,409	63,218
機械装置及び運搬具	183,226	184,245
工具、器具及び備品	18,283	18,514
土地	7,823	7,853
建設仮勘定	4,597	6,471
減価償却累計額	△183,048	△173,627
有形固定資産合計	94,291	106,676
無形固定資産		
のれん	548	731
その他	560	600
無形固定資産合計	1,108	1,332
投資その他の資産		
投資有価証券	4,792	3,510
その他	7,017	7,403
貸倒引当金	△311	△296
投資その他の資産合計	11,498	10,616
固定資産合計	106,898	118,625
資産合計	230,951	225,451

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	18,237	7,831
短期借入金	8,757	13,868
1年内返済予定の長期借入金	3,025	6,924
未払法人税等	1,713	1,328
賞与引当金	980	1,021
その他	9,870	9,353
流動負債合計	42,584	40,327
固定負債		
転換社債型新株予約権付社債	20,000	20,000
長期借入金	23,488	20,115
退職給付引当金	1,731	1,515
役員退職慰労引当金	128	116
負ののれん	73	120
その他	4,909	3,819
固定負債合計	50,331	45,687
負債合計	92,915	86,015
純資産の部		
株主資本		
資本金	23,557	23,557
資本剰余金	41,471	41,450
利益剰余金	96,809	97,840
自己株式	△3,583	△3,643
株主資本合計	158,254	159,204
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	410	△550
繰延ヘッジ損益	△76	△6
為替換算調整勘定	△21,069	△19,762
評価・換算差額等合計	△20,736	△20,320
新株予約権	248	303
少数株主持分	269	247
純資産合計	138,035	139,435
負債純資産合計	230,951	225,451

(2) 四半期連結損益計算書
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)
売上高	154,944	147,584
売上原価	128,192	119,464
売上総利益	26,751	28,120
販売費及び一般管理費	26,951	23,738
営業利益又は営業損失(△)	△200	4,381
営業外収益		
受取利息	527	190
受取配当金	134	49
持分法による投資利益	97	10
助成金収入	—	153
その他	429	163
営業外収益合計	1,189	568
営業外費用		
支払利息	456	471
為替差損	327	1,625
その他	374	263
営業外費用合計	1,159	2,361
経常利益又は経常損失(△)	△170	2,589
特別利益		
前期損益修正益	—	41
固定資産売却益	3,932	63
補助金収入	1,092	—
その他	4	5
特別利益合計	5,028	110
特別損失		
固定資産除売却損	460	375
たな卸資産評価損	1,539	—
たな卸資産廃棄損	—	625
投資有価証券評価損	1,433	—
和解金	3,569	—
その他	512	224
特別損失合計	7,514	1,225
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△2,655	1,473
法人税、住民税及び事業税	2,029	1,670
法人税等調整額	61	△360
法人税等合計	2,090	1,309
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△98	21
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△4,647	142

(第3四半期連結会計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結会計期間 (自 平成20年10月1日 至 平成20年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自 平成21年10月1日 至 平成21年12月31日)
売上高	45,481	52,588
売上原価	40,923	41,364
売上総利益	4,557	11,223
販売費及び一般管理費	8,891	8,684
営業利益又は営業損失(△)	△4,333	2,539
営業外収益		
受取利息	164	51
受取配当金	31	19
持分法による投資利益	46	10
為替差益	—	2
その他	120	49
営業外収益合計	362	133
営業外費用		
支払利息	186	150
為替差損	1,060	—
その他	210	54
営業外費用合計	1,457	205
経常利益又は経常損失(△)	△5,428	2,467
特別利益		
前期損益修正益	—	41
固定資産売却益	△122	10
補助金収入	34	—
その他	2	5
特別利益合計	△86	57
特別損失		
固定資産除売却損	175	191
投資有価証券評価損	309	—
和解金	79	—
その他	94	31
特別損失合計	658	222
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△6,172	2,302
法人税、住民税及び事業税	503	507
法人税等調整額	△273	226
法人税等合計	229	734
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△105	5
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△6,297	1,562

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△2,655	1,473
減価償却費	20,553	17,600
のれん償却額	176	182
負ののれん償却額	—	△20
貸倒引当金の増減額(△は減少)	278	64
賞与引当金の増減額(△は減少)	△1,887	△47
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△82	—
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△5	5
受取利息及び受取配当金	△662	△239
支払利息	456	471
持分法による投資損益(△は益)	△97	△10
固定資産除売却損益(△は益)	△3,471	312
投資有価証券評価損益(△は益)	1,433	—
和解金	3,569	—
売上債権の増減額(△は増加)	8,552	△14,958
たな卸資産の増減額(△は増加)	△2,866	1,099
仕入債務の増減額(△は減少)	△9,533	10,691
その他	△1,100	1,936
小計	12,655	18,560
利息及び配当金の受取額	643	261
利息の支払額	△453	△441
和解金の支払額	△2,627	—
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△3,587	△624
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,631	17,756
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の増減額(△は増加)	△511	2,791
固定資産の取得による支出	△23,444	△6,841
固定資産の売却による収入	3,373	162
投資有価証券の取得による支出	△703	△340
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	1,218	—
その他	48	34
投資活動によるキャッシュ・フロー	△20,018	△4,193
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	11,337	△5,019
長期借入れによる収入	12,500	6,000
長期借入金の返済による支出	△40	△6,526
転換社債の償還による支出	△6,703	—
少数株主からの払込みによる収入	12	—
自己株式の取得による支出	△2,035	△10
配当金の支払額	△1,183	△1,174
セール・アンド・リースバックによる収入	—	1,655
リース債務の返済による支出	—	△243
その他	8	0
財務活動によるキャッシュ・フロー	13,895	△5,319

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)
現金及び現金同等物に係る換算差額	△3,482	△900
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△2,974	7,342
現金及び現金同等物の期首残高	35,401	33,110
現金及び現金同等物の四半期末残高	32,427	40,453

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

6. その他の情報

製品別売上高

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
コンデンサ	67,728	43.7	66,993	45.4
フェライト及び応用製品	23,765	15.3	22,372	15.2
モジュール	28,070	18.1	27,936	18.9
記録製品	24,120	15.6	20,985	14.2
その他電子部品	11,258	7.3	9,296	6.3
合計	154,944	100.0	147,584	100.0

	前第3四半期連結会計期間 (自 平成20年10月1日 至 平成20年12月31日)		当第3四半期連結会計期間 (自 平成21年10月1日 至 平成21年12月31日)	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)
コンデンサ	17,158	37.7	23,978	45.6
フェライト及び応用製品	6,509	14.3	7,461	14.2
モジュール	8,983	19.8	9,952	18.9
記録製品	10,149	22.3	7,716	14.7
その他電子部品	2,680	5.9	3,479	6.6
合計	45,481	100.0	52,588	100.0

平成22年2月9日

上場会社名 : 太陽誘電株式会社
 コード番号 : 6976 (東証 第一部)
 代表者 : 代表取締役社長 神崎 芳郎
 問合せ窓口 : 経営本部 財務経理部
 TEL (03 - 3832 - 0101)

平成22年3月期 第3四半期決算概要

(百万円未満切捨て)

[業績の概要]

科 目	期 別		当第3四半期 (21.4.1～21.12.31)		前第3四半期 (20.4.1～20.12.31)		増減	
	金額(百万円)	百分比(%)	金額(百万円)	百分比(%)	金額(百万円)	百分比(%)	金額(百万円)	増減率(%)
売上高	147,584	100.0	154,944	100.0	△7,359		△4.7	
営業利益	4,381	3.0	△200	△0.1	4,582		—	
経常利益	2,589	1.8	△170	△0.1	2,759		—	
税引前当期純利益	1,473	1.0	△2,655	△1.7	4,129		—	
当期純利益	142	0.1	△4,647	△3.0	4,789		—	
1株当たり当期純利益	1.21 円		△39.37 円					
潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	1.15 円		— 円					
研究開発費	5,532	百万円	6,543	百万円	△1,010	百万円	△15.4%	
設備投資額	6,841	百万円	23,444	百万円	△16,602	百万円	△70.8%	
減価償却費	17,600	百万円	20,553	百万円	△2,953	百万円	△14.4%	

(注) 1 百分比は売上高比であります。

2 前第3四半期における潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。

	当第3四半期 (21.12.31)		前連結会計年度 (21.3.31)		増減	
	金額(百万円)		金額(百万円)		金額(百万円)	増減率(%)
総資産	230,951	百万円	225,451	百万円	5,500	2.4
純資産	138,035	百万円	139,435	百万円	△1,400	△1.0
自己資本比率	59.5	%	61.6	%	△2.1ポイント	—
1株当たり純資産	1,169.21	円	1,181.28	円	△12.07円	△1.0

[製品別売上高]

製品区分	期 別		当第3四半期 (21.4.1～21.12.31)		前第3四半期 (20.4.1～20.12.31)		増減	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	増減率(%)
コンデンサ	66,993	45.4	67,728	43.7	△734		△1.1	
フェライト及び応用製品	22,372	15.2	23,765	15.3	△1,393		△5.9	
モジュール	27,936	18.9	28,070	18.1	△133		△0.5	
記録製品	20,985	14.2	24,120	15.6	△3,135		△13.0	
その他電子部品	9,296	6.3	11,258	7.3	△1,961		△17.4	
合計	147,584	100.0	154,944	100.0	△7,359		△4.7	

TAIYO YUDEN